

Photoshop クリエイター能力認定試験 エキスパート サンプル問題
第1部実技問題 採点シート

受験番号

受験者氏名

合計

※完成例データを拡大して使用している場合は、0点とする。

問題	チェック内容		配点	得点
問6	詳細1	レイヤー「待ち受け」上の画像が80%に縮小され、正しく配置されている。(目視チェック)	2	
	詳細2	レイヤー「待ち受け」の下にシェイプレイヤーが作成されている。	1	
	詳細3	シェイプレイヤー上に、ほぼ指定サイズの長方形シェイプが作成されている。(シェイプのサイズについては目視チェックとし、完成例とほぼ同様であればよいものとする)	2	
	詳細4	レイヤー「待ち受け」がシェイプの形状でクリッピングマスク処理されている。	4	
小計			9	
問7	詳細1	“問7.eps”(Photoshop EPS形式)が作成されている。(ファイル名に誤りがある場合は1点減点とする)	2	
	詳細2	“問7.eps”が以下の通り設定されている。 ・カラーモードがCMYKカラーモードになっており、[色相・彩度...]コマンドが正しく適用されている。([色相・彩度...]コマンドの適用については目視チェック)・・・1点 ・画像サイズと画像解像度が以下の通りに設定されている。(※[イメージ]－[画像解像度...]コマンドから確認) 幅:4cm、高さ:4cm、解像度:350pixel/inch・・・1点	2	
	詳細3	“問7.atn”が作成されている。(ファイル名に誤りがある場合は1点減点とする)	3	
	詳細4	“問7.atn”をアクションパネルに読み込むと、アクションセット「問7」が表示され、内部にアクション「画像変換」が配置されている。(アクションセット名およびアクション名に誤りがある場合は1点減点とする)	2	
	詳細5	アクション「画像変換」内に、上から[色相・彩度]、[画像解像度]、[モード変換]コマンドが並んでいる。(すべてできて2点とし、不要なコマンドが並んでいる場合は1つにつき1点減点とする)	2	
	詳細6	アクション「画像変換」内の[色相・彩度]コマンドが以下の通り設定され、正しく動作する。 色相:0 彩度:-100 明度:0	2	
	詳細7	アクション「画像変換」内の[画像解像度]コマンドが以下の通り設定され、正しく動作する。(±0.05cm以内のズレは減点しないものとする) 幅:4 cm 解像度:350/inchもしくは137.795/cm 縦横比を固定を使用する(または、高さ:4 cm)	2	
	詳細8	アクション「画像変換」内の[モード変換]コマンドが以下の通り設定され、正しく動作する。 ターゲット:CMYK カラーモード	2	
小計			17	
問8	詳細1	レイヤー「白ベタ」上の画像が、パス「MILK」でベクトルマスク処理されている。	4	
	詳細2	レイヤー「白ベタ」にレイヤー効果[ベベルとエンボス...]が適用されている。(ここでは設定内容については問わないものとする)	2	
	詳細3	レイヤー効果[ベベルとエンボス...]の設定内容が正しい。(目視チェックとし、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする)	3	
小計			9	
問9	詳細1	チャンネル「ロゴ」にフィルター[クレヨンコンテ画]が正しく適用されている。(目視チェック)	3	
	詳細2	レイヤー「ラベル」が作成され、「不透明度:70%」に設定されている。	2	
	詳細3	レイヤー「ラベル」上の画像の形状とカラーが正しい。(目視チェック)	2	
小計			7	
問10	詳細1	水面の形状でクローズパスが作成されている。(形状は目視チェック)	3	
	詳細2	チャンネル「お茶」が作成されている。(ここでは形状については問わないものとする)	3	
	詳細3	チャンネル「お茶」の形状が正しい。(目視チェックとし、境界線のぼかしについても確認)	3	
	詳細4	調整レイヤー「色相・彩度」が作成されている。(ここでは設定内容およびレイヤー名については問わないものとする)	2	
	詳細5	調整レイヤー「色相・彩度」の設定内容が正しい。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする)	3	
	詳細6	調整レイヤー「色相・彩度」にレイヤーマスクが追加されている。(ここではレイヤーマスクの形状については問わないものとする)	2	
	詳細7	調整レイヤー「色相・彩度」にリンクされているマスクの形状が正しい。(目視チェック)	2	
小計			18	
合計			60	